公立高校入試情報　　福岡県

【数学】

令和5年度福岡県入試の全体傾向

○大問数は６問，小問数は24問でほぼ例年どおり。
○大問１は各領域からの基本問題，大問２は１次方程式の利用，大問３は箱ひげ図(会話形式)，大問４は関数の利用，大問５は証明を含む平面図形の総合問題，大問６は空間図形の総合問題であった。
○大問３は，「箱ひげ図」を含むデータの活用の問題であった。箱ひげ図に関する用語を理解し，正確にデータを読み取る力が必要である。
○例年，解法の過程も書く問題や図形の証明など，記述形式の問題が出題されているので，対策が必要である。

■　データを読みとる問題の出題

・度数分布表やヒストグラム，箱ひげ図などのデータを読み取って答える問題がよく出題されている。データの傾向をとらえられるよう練習しておく必要がある。

■　証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

★福岡県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●			●
		方程式	●			●
		比例と反比例	●	●	●	●
		平面図形	●			
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●	●	●	●
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式				
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方	●	●	●	●
		三角形		●		
		平行四辺形		●		
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図			●	●
	3年内容	式の計算		●	●	
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査	●		●	●
出題形式別の傾向	大問数		6	6	6	6
	小問数		25	24	22	24
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	2	2	
		立式・解法の過程の記述	1	1		1
		作図(図形)				
		作図(グラフ)	1	1	1	1